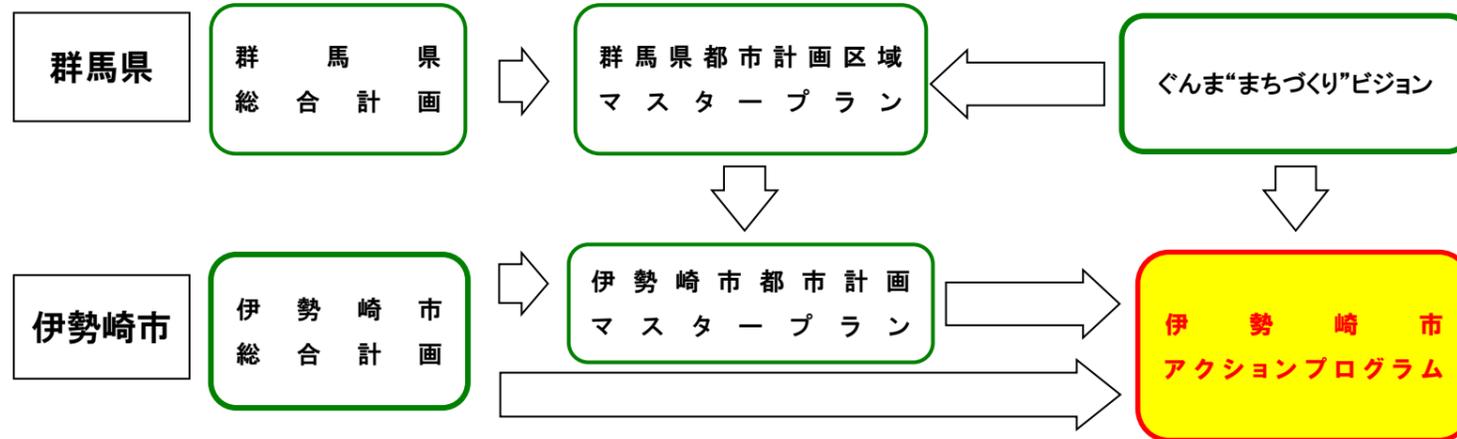


ぐんま“まちづくり”ビジョン 伊勢崎市アクションプログラム【概要版】

1. ぐんま“まちづくり”ビジョン伊勢崎市アクションプログラムについて

アクションプログラムの位置づけ

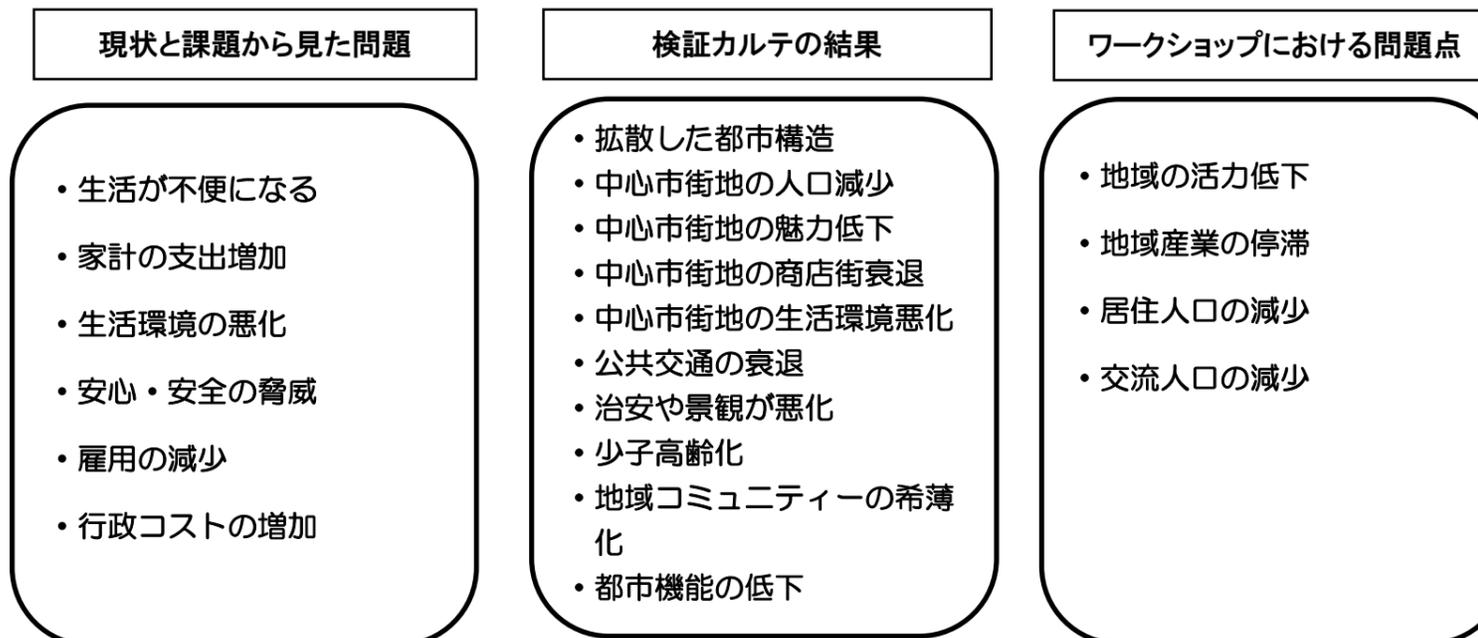


群馬県が、平成24年9月に人口減少・超高齢社会への対応といった都市を取り巻く環境の変化を踏まえ、「ぐんま“まちづくり”ビジョン」により、これからの群馬県の都市計画の取組方針を明らかにしました。

伊勢崎市では、本市の特性及び「ぐんま“まちづくり”ビジョン」を踏まえて、上位計画である第2次伊勢崎市総合計画、伊勢崎市都市計画マスタープランとの整合性を図りながら、具体的なまちづくりの取組を着実に進めるための実行計画として本アクションプログラムを策定します。

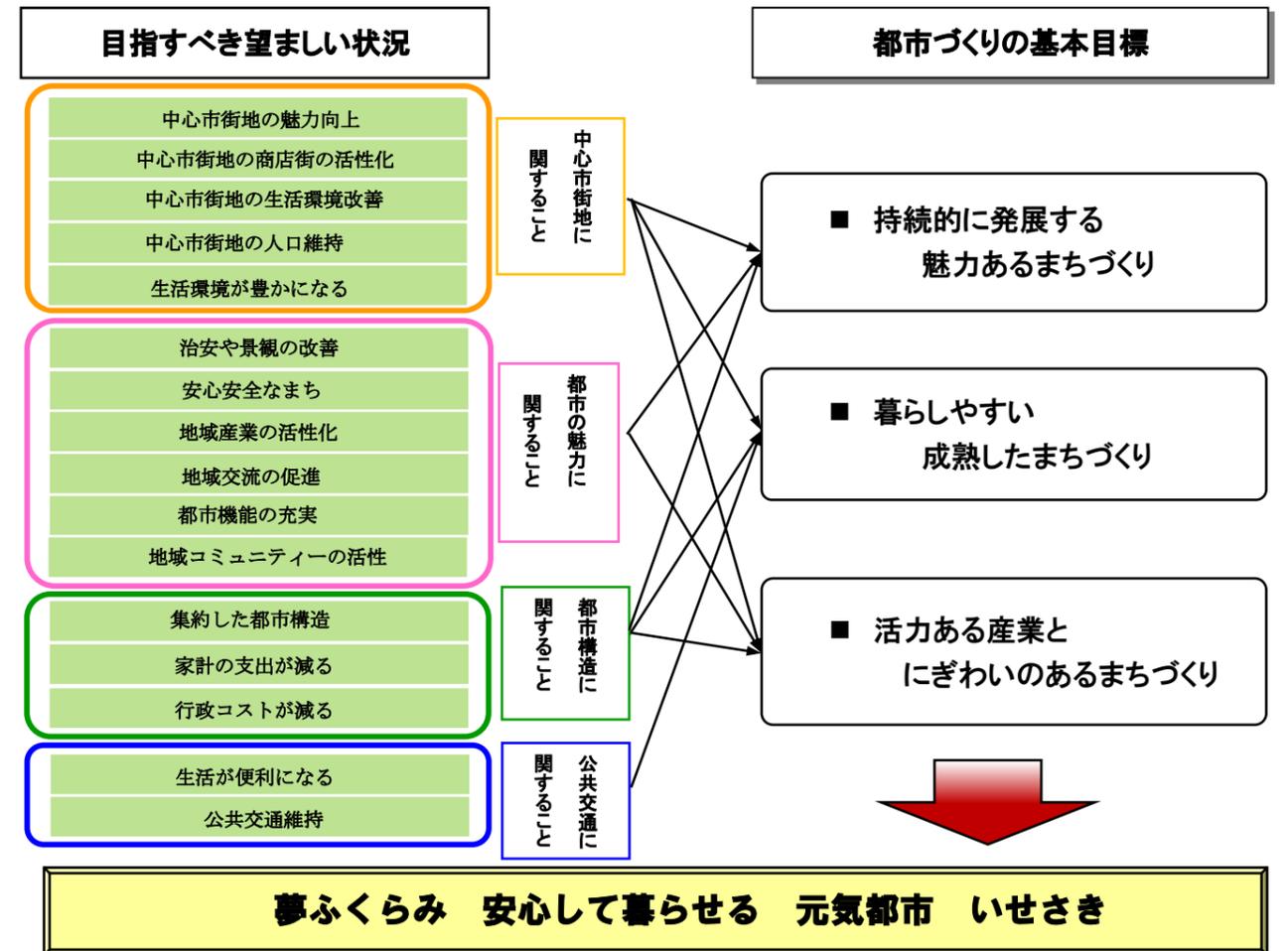
2. 伊勢崎市に今後生じる望ましくない状況

人口減少・高齢化をはじめ、都市の現状や将来予測から心配な社会情勢が今後進行することで、市民のくらしや行政運営に次のような望ましくない状況が生じると考えられます。



3. 「まちの将来像」の実現に向けた都市づくりの基本目標

人口増加時代のまちづくりの考え方を見直し、まちづくりビジョンに沿って今後望ましくない状況から望ましい状況への転換を図るため、以下のとおり都市づくりの基本目標を定め、まちの将来像の実現を目指します。



※「第2次伊勢崎市総合計画」から引用

4. 伊勢崎市の基本方針

都市づくりの基本目標をふまえ、基本方針に基づく取り組み内容は「ぐんままちづくりビジョン」の基本方針で示された施策の中から以下のものを選択します。

基本方針 1	人口減少を前提とした土地利用計画にあわせた公共交通や都市施設の構築
基本方針 2	空き地・既存施設の利活用や優遇措置の導入による街なかへの転居の促進や集客施設の誘致
基本方針 3	地域の誇れる個性・景観・くらしを支える機能を整えた魅力的な「まちのまとまり」づくり
基本方針 4	都市間移動も都市内移動も高い利便性の確保
基本方針 6	ぐんまの強みを活かした産業の誘致や新エネルギーによる産業創出環境づくり

5. 重点プロジェクト

ここでは、「まちの将来像」の実現に向けた都市づくりの基本目標から、事業の確実性及び効果の大きさなどを考慮して、第2次伊勢崎市総合計画の基本計画に位置づけている施策を重点プロジェクトとして抽出し、群馬県の施策と民間施策を組合せて着実に実施するパッケージとしてまとめました。

重点プロジェクト1 快適に生活できる基盤をつくる

良好な都市基盤の整備を進めるとともに、市民が潤いを実感できる自然や歴史的な風景による伊勢崎らしい都市景観を形成し、快適さを実感してらせるまちの基盤となる施策パッケージです。

成果指標

現状値

(平成27年度)

目標値

(平成33年度)

>市の人口(人)

208,814人

209,913人

目的	実施箇所	基本方針	具体的な取組内容	実施主体	工程表					担当課	取組状況
					29年	30年	31年	32年	33年		
適正な土地利用と良好な景観形成	市内全域	①	立地適正化計画策定	市	※1	※2				都市計画課	継続
	市内全域	①	適正な土地利用の推進	県・市						都市計画課	継続
	市内全域	③	景観まちづくりの推進	市						都市計画課	継続
道路・公共交通ネットワークの確立	市内全域	①	コミュニティバス運行事業	市						交通政策課	継続
	伊勢崎地区	①	シンボルロードの整備	市						市街地整備課	継続
	赤堀地区	④	市道(赤)112号線道路整備事業	市						土木課	継続
	伊勢崎地区	④	都市計画道路3・3・3号北部環状線道路改良事業	県・市※3						都市計画課	検討・新規
	赤堀地区	④	都市計画道路3・3・1号前橋笠懸道路整備事業	国						高崎河川国道事務所	継続
	境地区	④	都市計画道路3・4・69号上矢島米岡線整備事業	県・市						都市計画課	継続
	市内全域	④	県道等交差点改良	県・市						土木課	継続
	市内全域	②	空家等対策計画実施	市						環境保全課	新規
良好な居住環境の形成	伊勢崎地区	③	土地区画整理事業	組合・市						区画整理課 市街地整備課	継続
	市内全域	③	地域子育て支援拠点事業	市						子ども保育課	継続
	市内全域	③	放課後児童健全育成事業	市						子育て支援課	継続
	市内全域	③	放課後児童健全育成事業	市						子育て支援課	継続

※1…策定 ※2…運用 ※3…協議中

重点プロジェクト2 活力ある産業とにぎわいのあるまちをつくる

産業基盤を強化し、地域のブランド力を高め、地域経済がさらに発展し、人々が行き交うにぎやかなまちをつくる施策パッケージです。

成果指標

現状値

事業所数、従業員数(平成26年度)
観光客入込数(平成28年度)

目標値

(平成33年度)

>事業所数(事業所)

183事業所

190事業所

>従業者数(人)

26,589人

26,778人

>観光客入込数(人)

3,600,000人

3,900,000人

目的	実施箇所	基本方針	具体的な取組内容	実施主体	工程表					担当課	取組状況
					29年	30年	31年	32年	33年		
賑わいのある中心市街地の整備	伊勢崎地区	②	パティオ広場整備活用事業	市	※1	※2				都市開発課 市街地整備課	新規
	伊勢崎地区	②	伊勢崎の四季・まちなか賑わい創出事業	市						都市開発課	継続
	伊勢崎地区 境地区	②	中心商店街にぎわい再生事業	民間・市						商工労働課	継続
企業誘致の推進と雇用の促進	市内全域	③	企業誘致活動事業	市						企業誘致課	継続
	市内全域	⑥	新規産業団地造成	県・市						企業誘致課	継続
魅力ある観光の推進	境地区	③	旧境島小学校校舎利活用の検討	市						教育部総務課	検討
	境地区	③	史跡田島弥平旧宅の世界遺産活用事業	市						文化財保護課	継続
	境地区	③	境赤レンガ倉庫施設整備活用事業	市	※1	※2				文化観光課	継続
	市内全域	③	両毛地域東武鉄道沿線活性化構想	民間・市						企画調整課	継続
	境地区	③	上武大橋架替え事業	県						群馬県	継続
活力ある商工業の興	市内全域	③	Made in いせさき事業	市						企業誘致課	継続
	伊勢崎地区	③	織物振興事業	民間・市						商工労働課	継続
	市内全域	⑥	いせさき産農産物ブランド化推進事業	市						農政課	継続

※1…整備 ※2…活用